

令和5年度 シラバス

教科	数学	科目	数学II	学年	第2学年	学科類	普通科文系
単位数	3 単位	教科書	改定版 高等学校 数学II (数研出版)				
副教材	クリア一数学II+B (数研出版) 、チャート式解法と演習数学II+B (数研出版)						

学習目標	いろいろな式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについて理解して、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を養うとともにそれらを活用する態度を育てます。
------	---

キャリア教育の視点	数学IIでは数式やいろいろな関数についての知識を身に付け、計算や演習を行い、数学に対する関心や探究心を深め、現実社会の種々の事象に対する総合的な見方や考え方を養います。また、数学を学ぶことで未知の広い世界を知り、自分の視野を広げることができます。
-----------	---

学習計画及び内容				考査
1 学 期	4月	第2章 複素数と方程式 第2節 高次方程式	因数分解を利用して高次方程式を解きます。	中間考査
	5月	第3章 図形と方程式 第1節 点と直線	座標や式を用いて、直線や円などの基本的な平面図形の性質や関係を数学的に表現し、その有用性を認識するとともに事象の考察に活用できるようにします。	
	6月	第2節 円		期末考査
	7月	第3節 軌跡と領域		
2 学 期	8月	第4章 三角関数 第1節 三角関数	角の概念を一般の角まで拡張して三角関数のグラフや式の値を求める。	中間考査
	9月	第2節 加法定理	加法定理について理解し、それらを事象の考察に利用できるようにします。	
	10月	第5章 指数関数と対数関数 第1節 指数関数	指数関数及び対数関数について理解し自然界や現実社会の事象の考察に活用できるようにします。	期末考査
	11月	第2節 対数関数		
	12月			
3 学 期	1月	第6章 微分法と積分法 第1節 微分係数と導関数	微分・積分の考えについて理解し、それらの有用性を認識するとともに、関数のグラフや積分の値などを用いて事象の考察に活用できるようにします。	学年末考査
	2月	第2節 関数の値の変化		
	3月	第3節 積分法		

学習の方法	授業で教科書の内容をしっかりと理解し、その後復習を行ったり日々の課題を活用したりすることによって、自分の手で計算などを確認してください。さらに、チャートなどの応用問題演習によって知識の定着と学力のアップを図ってください。 3年生での進路選択および科目選択を考え、学習を進めていくので、自分の将来を見据えて計画的にしっかりと学習に取り組みましょう。
-------	--

評価の仕方	定期考査の得点と平常点で算出します。 平常点は、課題・小テスト・ノートを考慮して総合的に評価します。 その際、知識・技能や思考・判断・表現や主体的に学習に取り組む態度も考慮します。
-------	--

備考	
----	--